

研究課題名	夜間血圧、夜間脈拍と循環器疾患との関連性についての検討
研究の意義・目的	<p>循環器疾患（虚血性心疾患、脳卒中、心不全、不整脈）は主要な死亡原因のひとつであり、その予防は国民的な関心事となっています。臨床試験の結果では、血圧を積極的に低下させる治療により、予後が改善すると報告されています。また、夜間睡眠中の血圧は、日中血圧や単回血圧よりも優れた指標であると報告されています。</p> <p>しかしながら、既に循環器疾患をお持ちの患者さんにおける、夜間血圧・夜間脈拍の有用性は未だ不明のままです。</p> <p>この研究は、循環器疾患（虚血性心疾患、脳卒中、心不全、不整脈）の既往を有する患者様を対象として、夜間睡眠中血圧・脈拍と、新規循環器疾患の発症や再発・死亡との関連性を調べることを目的です。</p>
研究を行う期間	2013年7月4日～ 永続的に（5年に1度見直し：次回は2031年3月末）
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2013年7月4日（倫理審査承認後）以降に、大阪公立大学医学部附属病院の循環器内科に入院し、入院中に夜間睡眠中血圧・脈拍の測定を行った方が対象です。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	<p>診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。</p> <p>診療情報等：身体所見、検査データ、投薬情報、診療記録等</p>
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪公立大学医学部附属病院循環器内科のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪公立大学医学部附属病院循環器内科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪公立大学大学院医学研究科 循環器内科学 研究責任者 伊藤 朝広
本研究の利益相反	<p>利益相反の状況については大阪公立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。</p> <p>本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。</p>
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	<p>大阪公立大学大学院医学研究科 循環器内科学</p> <p>（担当者氏名）伊藤 朝広</p> <p>電話番号：(06) 6645-3801</p> <p>メールアドレス：<a href="mailto:gr-med-junnai@omu.ac.jp">gr-med-junnai@omu.ac.jp</a></p>